

すいたの年輪ネットの経緯

市域での取組

地域での取組

「高齢者的生活支援と社会参加に関する調査（H28）」の結果を「すいたの年輪ネット」で検討

- ①気軽に立ち寄れる居場所 ②地域活動への参加 ③高齢者に必要な生活支援サービス ④高齢者による高齢者の生活支援

平成28年～平成29年度

平成30年～令和元年度

令和2年～令和3年度

令和4年～令和5年度

- 集いの場の集約、充実・活性化等について検討
 - ・集いの場交流会で運営団体の課題等を共有（担い手、活動内容や参加者の固定化等）
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」を発行

- 高齢者生活支援について検討
 - ・市内の生活支援サービスの集約を検討
 - ・（仮称）ちょこっとサポーターの仕組み検討

- 高齢者のこれからを考える交流会の開催（各ブロックで開催）
 - ・地域の強み／弱みを確認
 - ・地域課題や取組めること等を意見交換

- 集いの場支援、高齢者の社会参加促進について検討
 - ・集いの場の課題や充実方法等について検討
 - ・移動支援の検討
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」を改訂

- 高齢者生活支援サービスの集約
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」を発行

- 地域課題の共有・地域ケア会議との連携
 - ・地域包括支援センター／CSW／生活支援コーディネーターが定期的に地域課題等を共有する意見交換会を開催

- アクティブラジニア養成（高齢者の社会参加促進）
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「シニア世代の活動場所編」を発行
 - ・地域元気アップ講座を開催し担い手養成

- 高齢者生活支援について検討
 - ・高齢者の困りごと（簡易な生活支援）に対して、吹田の強みを生かした仕組みについて検討

- 地域での高齢者生活支援について検討
 - ・各地域課題を地域団体、地域包括支援センター、CSW 等と意見交換

「助け愛隊」を創設

対象：一人暮らし高齢者（75歳～） 内容：電球交換、季節家電の入れ替え、大型ゴミ搬出、庭掃除

- アクティブラジニア養成（高齢者の社会参加促進）
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」をICTツールで公開
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「シニア世代の活動場所編」を改訂
 - ・高齢者のICTサポート（スマホ講座等）を通してコロナ禍の「他者との交流」「多世代とのつながり作り」を開始
 - ・元気健康フォーラムを動画配信／会場開催

- ICTツールを活用した高齢者生活支援
 - ・福祉施設と連携して体操等の動画をICTツールで公開
- 高齢者生活支援サービスの集約
 - ・吹田市高齢者生活サポートリスト「生活支援サービス編」を改訂

- コロナ禍の地域での高齢者生活支援を推進
 - ・大学生、福祉委員会、CSWと連携して「心の交流」をコーディネート

「すいたの年輪ネット」で今後取組むテーマを検討

- ①助け愛隊活動の充実 ← 活動者のモチベーションUP（ポイント制など）、日常的な活動を追加、吹高連版・地域版の助け愛隊創出
- ②団塊世代の社会参加促進 ← 退職後の社会参加、現役時代の経験（技術）活用、企業との連携、具体的なボランティア活動を提示
- ③マンション住民の高齢化 ← 自治会との連携、マンション住民同士が交流する「言い出し役・調整役」、地域より身近な居場所（話せる場）
- ④全世代が参画する高齢者生活支援 ← 若年層によるICT支援＝多世代交流の促進、地域住民同士の自然な交流、高齢者のみでなく全世代対応型
- ⑤すいた年輪サポートなび（生活サポート）の活用 ← 高齢者のICT支援の継続、高齢者への周知、情報の収集・更新・発信
- ⑥地域づくり支援（地域型生活支援コーディネーターの配置） ← ①～⑤の地域づくり支援、地域課題／集いの場／住民をコーディネート